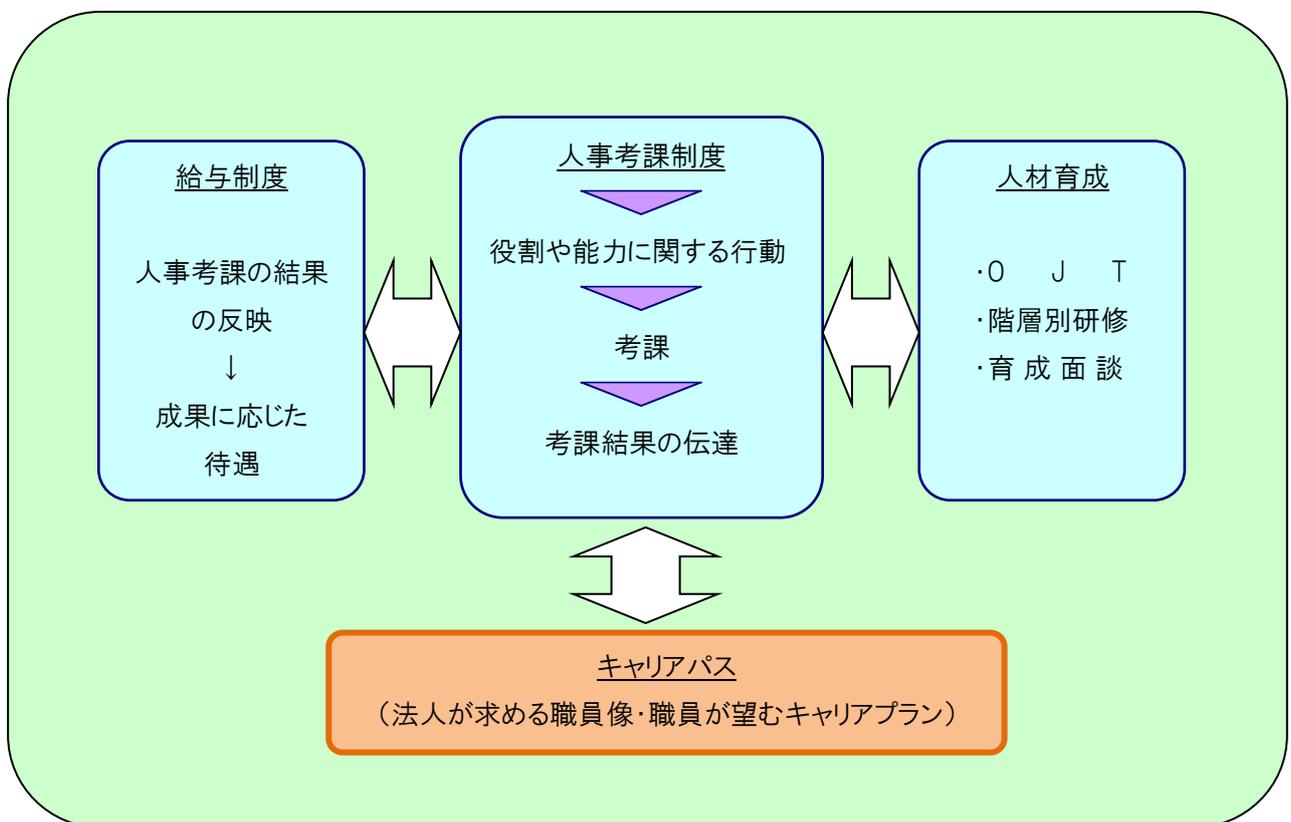


1. 人事考課制度の目的と位置づけ

(1) 人事考課制度の運用方針

人事考課制度は、職員の仕事の成果や取り組み姿勢を「法人の基準」で考課する仕組みです。法人が各職員の立場や経験年数などに応じて期待する役割や能力を「キャリアパス」で示し、研修や人事考課を通じて「職員の成長」をサポートします。また、人事考課の結果は「職員の待遇」（給与や昇格など）に反映します。仕事に前向きに取り組む、成果を生み出すことができる職員には、その貢献に見合った処遇を行うことで、職員のモチベーションの向上を図ります。

(2) 人事制度のイメージ



2. キャリアパスと等級制度

(1) キャリアパスについて

法人の理念や計画を実現していくための“あるべき人材像”を設定し、段階的に求められる役割や行動能力を示したキャリアパスを設定します。キャリアパスは以下の「2つのコース」で構成されます。職員は必要な要件（昇格要件）を満たすことを前提に、各自がコースを選択します。

【職種に応じたコース】

区分	該当する職種
マネジメントコース	課長職以上の職位に就く者で、職種による区分はありません
エキスパートコース	一般職から係長職までの者で、所属・職種によりキャリアラインが細分化されます

【キャリアパス概念図】

キャリアパス概念図				エキスパートコース										マネジメントコース			
				特養部			在宅部				総務部			創造戦略部	マネージャー		
				介護職	相談支援	医療専門	介護職	訪問介護	相談支援	医療専門	総務	栄養	運転	事務			
職層	等級	職位	モデル在級年数	介護職員	生活相談員、ケアマネージャー	看護師、機能訓練指導員	介護職員	訪問介護員	生活相談員、(兼)介護職員、ケアマネージャー	看護師、機能訓練指導員	事務員	栄養士、管理栄養士	ケアドライバー	事務員		等級	
管理職層			—													施設長	M-8
			—													部長	M-7
			—													課長	M-6
指導職層	E-5	係長															
	E-4-A	主任															
	E-4-B	副主任(級)		副主任(任期制)													
一般職層	E-3	上級	3年~						↑ 介護支援専門員	↑ 看護師							
	E-2	中級	2年~						↑ 生活相談員								
	E-1	初級	1年~							↑ 機能訓練指導員							